

玉川村 教育委員会だより

平成23年11月10日

48号

発行者 玉川村教育委員会
教育長 富岡ケイ子

学校祭・学習発表会・フェスティバルで大賑わい

テーマ 笑い 笑顔 絆 アクション

10月中旬から下旬にかけて小・中学校では、学芸的行事である「学校祭」「学習発表会」「フェスティバル」が行われ、日常の学習の成果が発表されました。私も今回は、5校全部を参観でき、子ども達の逞しく成長している姿に数多く触れ感動してきました。

まず、今年のテーマは、「笑い」「絆」「笑顔」そして「アクション」など各校共に震災や原発問題による状況課題を踏まえ、友達や仲間と一步一步明るく前を向いて進もうとする姿勢がありました。また、中学校は、生徒自身の手による主体的な運営が際立ち、特に実行委員の生徒達は全体を見渡し楽しく充実感を味わいながら取り組んでいました。両中学校のオープニングも見応えがありました。また、小学校は、総合での学習（ゴミ、水環境、郷土、手話、点字等々）の劇化、合唱、合奏、高度な技の体育など幅広い内容での発表で、それぞれの子ども達が個性を發揮し、表現力の高まりも感じる事が出来ました。これまでの先生方の指導、支援に感謝いたします。



すてきな図画も展示須釜小



高度な技を披露 川辺小



玉川村探検発表 玉川一小



身震いするほど感動！ 全校合唱 泉中



実行委員によるテーマ内容の創作劇 須釜中

美味しいかったよ。バイキング

「栄養バランスのよい 食事とは？」

10月21日、玉川一小の5年生の「バイキング給食」が実施されました。食育指導の一つでもあります。献立内容は

主食 おにぎり、スパゲッティナポリタン
主菜 タンドリーチキン、イカフライ、卵焼き
副菜 海藻サラダ、田楽、ミニトマト
デザート リンゴ キウイフルーツ 手作りプリン **汁物** ワンタンスープ コーヒー牛乳

子ども達は、自分自身で栄養バランスを考え、カロリーを計算しながらセレクトして自分なりの献立を作り上げていました。体育館でグループになっての会食とあって子ども達は大喜び。バイキングとあって普段より多めにとったりお代わりしたり・・・満足げの子ども達でした。そして、「あれー カロリーずいぶんオーバーだ。まっ、いいや、夜ご飯で調整だ！」なんてつぶやいている児童もいました。逞しい子ども達ですね。

東京玉川会より 泉中へ 寄贈 電子ピアノ1台 キーボード6台 CDラジカセ 7台



東京玉川会から「子ども達の教育備品や教材等に役立ててほしい。」との願いから、隔年毎に各学校へご寄付をいただいております。今年度は泉中学校への寄贈となりました。

10月28日、会長の車田和男様（小高出身）が来校し、目録を五十嵐教頭へ手渡されました。寄贈内容は、電子ピアノ1台、キーボード6台、CDラジカセ7台です。これらは、21日に行われた学校祭の学級合唱コンクールのために練習で使用したいとの要望があり、すでに納品され生徒達に活用されていました。大変ありがたい贈り物に生徒や教職員は大喜びでした。車田会長様は、校長室の歴代校長の写真をみて昔を懐かしんだり、学校祭での全校合唱の様子をDVDで視聴したり、生徒の授業風景や校舎内を視察してお帰りになりました。本当にありがとうございます。



congratulations

県「家庭の日」作文コンクール 玉川村より 多数 入賞！！

村全体で取り組み、毎年優秀な作品が作られています。温かい関係の家族が目につくような作品ばかりです。

- | | | |
|------|--------------|---------------------------|
| 最優秀賞 | 関根かほ (玉一小1年) | 題名「わたしのかぞく」 |
| 優秀賞 | 石井佑奈 (須釜小6年) | 題名「離れていても 家族」 |
| 優良賞 | 草野智輝 (須釜小1年) | 田子大翔(川辺小2年) 我妻来飛(須釜小2年) |
| | 佐久間啓太(玉一小3年) | 大和田友朋也(川辺小5年) 有賀才貴(須釜小5年) |
| | 小林花南 (玉一小6年) | 熊田水輝(泉中3年) 小林香澄 (泉中3年) |
| | 須田賢矢 (須釜中3年) | |

第61回 全国小・中学校作文コンクール」県審査

- | | | | |
|----------|------|--------------|-----------|
| 小学校高学年の部 | 最優秀賞 | 古寺史和 (玉一小6年) | (全国審査へ出品) |
| | 優秀賞 | 古寺由希 (玉一小4年) | |

東北電力 第37回 中学生作文コンクール

- 優秀賞 (県内優秀作品15編に入賞) 上野 栞(泉中3年) 小原あずき(須釜中3年)

県「花いっぱいコンクール」 村内小・中学校 見事な花壇で 入賞多数！！

花を見て楽しむ子ども達



- | | |
|---------------|---------|
| 県教育長賞 | 玉一小 |
| 県農林中央金庫福島支店長賞 | 須釜中 |
| 奨励賞 | 川辺小 須釜小 |

今年は、放射能関係で子ども達の活動制限もあり、例年のように「子ども達と共に作り上げる花壇づくり」に取り組むことが出来ませんでした。とても残念です。

花壇づくりを通し、実際に自分達の手で土に触れ、苗を植えたり、水をやったり、植物の世話をしながら綺麗な花を育てるといふかわりから、子ども達には多くの心を耕すことができる有意義な教育活動です。しかし、今年は、土をいじることは極力避けさせたいことから、苗植えや草むしりなどは、使い捨てゴム手袋を全員が使用して作業するなどいろいろ工夫しながら、さらに活動を縮小しながら育ててきました。そんな環境でしかも猛暑の中での花壇経営でしたが、用務員さんや校長先生を中心に教職員、地域の方々の協力も得て、どの学校の花壇も例年通りの見事な花を咲かせ、子ども達にも地域の方にも潤いを与えてきました。ご苦労様でした。「花いっぱいコンクール」入賞の常連といわれる玉川村の小中学校の花壇は今年も健在でした。